

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	アジアにおける環境対策等支援事業		<b>担当部局</b>	総合政策局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	昭和48年度～		<b>担当課室</b>	国際政策課		課長 山口 裕視		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	43 国際協力、連携等を推進する				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、 通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	アジア諸国における交通分野からのCO2排出量の急激な増加と交通を原因とする大気汚染の深刻化に対応すること及び途上国における交通分野の安全・安心に関する諸課題を解決することにより、我が国の国益や企業活動を確保することを目的とする。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	「交通と環境・エネルギーに関する大臣会合」の合意事項及び日ASEAN交通大臣会合における環境行動計画への取り組み支援を具体化させるべく、アジア諸国の関係者を対象に、陸・海・空の交通分野における研修やセミナーを開催する。また、途上国における交通分野の安全・安心に関する諸課題を解決するため調査やセミナー等を実施する。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	96	54	48	47	-	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	96	54	48	47	-	
	執行額	92	52	40				
執行率(%)	95.8%	95.7%	84.2%					
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	<b>成果指標</b>			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (23年度)
	国際協力・連携等の推進に寄与したプロジェクトの件数。複数の事業を合わせた指標となっていることから個々の事業における目標値等の設定をしていないため、業績指標単位での数を記載。		成果実績	件数	122	120	124	121
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	<b>活動指標</b>			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	途上国の交通分野における環境対策促進や安全・安心の確保の推進をするために行った調査、研修、国際会議等の発注件数		活動実績 (当初見込み)	件	15	16 (10)	8 (9)	- (7)
<b>単位当たり コスト</b>	4,721(千円/件)		算出根拠	21年度～23年度の執行額と活動実績件数から算出 184,133千円(執行額)/39件(件数)				
<b>平成23・ 24年度 予算内訳</b>	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	<b>主な増減理由</b>				
	政府開発援助職員旅費	7百万円	-					
	政府開発援助庁費	34百万円	-					
	政府開発援助経済協力調査委託費	6百万円	-					
	計	47百万円	-					

※計数は、原則としてそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは合致しないものがある。

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	我が国の国益や企業活動を確保するため、国自ら行う必要がある分野において実施している。また、契約締結後に契約解除となった案件があったため不用率が大きくなっている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	十分な成果を獲得するために確実な業務遂行体制が必要なものを除いて一般競争へ移行している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	成果実績については23年度目標値を上回っているが、活動実績活動見込みについては、契約解除の影響もあり、当初見込みを1件下回っている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業の性質上、諸外国政府関係者との信頼関係構築が重要な要素となることを勘案しつつ、企画競争については、公示期間を延伸するとともに会合開催については、企画競争から可能な限り一般競争契約を実施し、経費削減に努めている。契約解除になった案件があったことを踏まえ、一般競争に移行する場合においても、確実な業務遂行するために必要な要件について十分な検討を行うこととしている。</p> <p>会合開催、研修実施、調査・分析実施等に携わる受託・請負事業者との間で頻繁に打ち合わせを行い、進捗状況を的確に把握することを通じて、支出先・使途等についても十分把握している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	企画競争の公示期間延伸、一般競争の導入が図られているが、予算の効率的使用の観点から、国際社会における交通連携のニーズをさらに把握して、効果的、重点的な事業展開を進めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	効果的、重点的な事業展開という観点から本事業を廃止する。		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	44	平成23年行政事業レビュー	57

※平成23年度実績を記入

国土交通省  
40百万円

〔各事業の企画・立案、進捗状況管理〕

旅費  
7百万円

諸経費  
1百万円

【一般、企画競争】

A. 公益法人等(1法人)  
24百万円

〔専門家派遣、セミナー、会議の実施〕

【一般競争入札】

B.. 民間企業(3社)  
8百万円

〔セミナー、研修の実施〕

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.(社)海外運輸協力協会					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	旅費、通信費、会議費等	10.0			
人件費	現地調査、セミナー開催、会合準備等	14.0			
計		24.0	計		0
B.(株)ビーズ					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	会議開催費、会場・機材借料、旅費、 文房具等購入費等	3			
人件費	会議運営費等	1			
計		4	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 支出先上位10者リスト

### A. 公益法人等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)海外運輸協力協会	専門家会合、セミナー等の開催	24	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

### B 民間事業者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 ビーズ	会議の開催、研修の実施	4	—	—
2	(株)IMOS	セミナー等の開催	2	1	99.60%
3	朝日航洋(株)	研修の実施	2	2	99.86%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					